

様式第4のり (第4条、第5条関係)

(表)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		m ²						
給油空地		間口 m 奥行				m		
注油空地		有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無						
空地の舗装		コンクリート・その他 ()						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積		
		階		m ²		m ²		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			m ²	m ²				
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)			
	第1号	m ²						
	第2号	m ²			m ²			
	第3号	m ²			m ²			
	第4号	m ²						
	第5号	m ²						
	第6号	m ²			m ²			
	計	m ²			m ²			
周囲の塀又は壁		構造等				高さ		
		はめごろし戸の有無			有 (網入りガラス・その他 ()) ・ 無			

(裏)

固定給油設備等	項目	型 式	数	道路境界線	敷地境界線
	設 備			からの間隔	からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び(ホース機器・給油ホース車(台))・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()			
タ ン ク 設 備		専用タンク		可燃性蒸気 回収設備	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 名 住 所 氏 名		電話			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。